

医療ひっ迫を防ぐために

◇重症化リスクが低く、症状が軽い方の多くは、順調に回復しています。高齢者や小さな子どもの医療アクセスを優先的に確保するためにご協力をお願いします。

- 抗原検査キット（国が承認したもの）や市販薬、3日分の水・食料等の事前準備
- 自己検査し、陽性となった場合は、「陽性者登録センター」を活用
- 自宅療養中に症状が悪化した場合は、「自宅療養者医療相談センター」に相談
- 医療ひっ迫を防ぐため、医療機関の受診や救急車の利用は、4学会（専門家）が示した目安を参考に
- 症状が軽ければ、休日・夜間は無理に医療機関を受診せず、できるだけ平日・日中に受診を

外来受診・療養の流れ

症状あり（発熱、咽頭痛、倦怠感、頭痛など）

重症化リスクの高い方

（高齢者、基礎疾患あり、妊婦、小学生以下の子ども）

かかりつけ医や
診療・検査医療機関を受診



医療機関のひっ迫を防ぐために

- ◇特に休日・夜間は無理して医療機関を受診しない。
- ◇治療を必要とする方を確実に医療へ繋げるため、基礎疾患等のない現役世代の方は、自己検査のうえ「愛媛県陽性者登録センター」の利用。
※受診すべき症状か否かは学会の目安を参考に
- ◇抗原検査キットや市販薬、3日分程度の水・食料の事前準備。

重症化リスクの低い方

抗原検査キットで自己検査

事前に
準備を

陽性

「愛媛県陽性者登録センター」
に登録



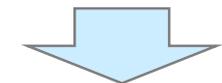
自宅療養

療養中に体調が悪化した場合は、
「愛媛県自宅療養者医療相談センター」
へ相談

「愛媛県陽性者登録センター」について

1 概要（利用の流れ）

自己検査^(※)又は
無料検査の陽性者



自宅療養者

①登録申請（オンライン）



愛媛県
陽性者登録センター

②結果連絡（メール）



③体調悪化時は、相談・診療



愛媛県自宅療養者
医療相談センター
※24時間・休日も対応
(必要に応じて薬剤処方あり)

※国の承認を受けた「体外診断用医薬品」又は「第1類医薬品」表示のある検査キットを使用

2 対象者（県内在住者）

自己検査又は無料検査で陽性となった方で、次の全ての要件を満たす方

- 軽症又は無症状の方
- 65歳未満で、基礎疾患がないなど重症化リスクの低い方
- 妊娠していない方

【参考】※4学会（日本感染症学会等）声明に基づき作成

限りある医療資源を有効活用するための医療機関受診及び救急利用に関する4学会声明（2022年8月2日）

～新型コロナウイルスにかかったかも？と思った時にどうすればよいのか～

- ・ 症状が軽い
飲んだり食べたりできる
呼吸が苦しくない
乳幼児で顔色が良い
- ・ 65歳未満で基礎疾患や妊娠がない

- ・ 症状が重い
水分が飲めない
ぐったりして動けない
呼吸が苦しい
呼吸が速い
乳幼児で顔色が悪い
乳幼児で機嫌が悪くあやしてもおさまらない
- ・ 37.5℃以上の発熱が4日以上続く
- ・ 65歳以上
- ・ 65歳未満で基礎疾患あり
- ・ 妊娠中
- ・ ワクチン未接種

- ・ 表情、外見
顔色が明らかに悪い
唇が紫色になっている
表情や外見等がいつもと違う
様子がおかしい
息が荒くなった
- ・ 息苦しさ等
急に息苦しくなった
日常生活で少し動いただけで息苦しい
胸の痛みがある
横になれない
座らないと息ができない
肩で息をしている
- ・ 意識障害
意識がおかしい（意識がない）



- ◇ 休日・夜間は無理して医療機関を受診せず、できるだけ平日・日中に受診
- ◇ 重症化リスクが低く、軽症の若い方は、陽性者登録センターを利用



- 医療機関へ相談、受診（オンライン診療を含む）



- 救急車をためらわない